

令和5年度 一般会計決算附属資料

市民環境部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																																																															
	項	01 総務管理費	536千円	537千円	1千円	99.8 %																																																																																	
	目	01 一般管理費				(参考)当初予算額	課	市民課																																																																															
	事業	04 市民相談事業				536千円																																																																																	
基本計画		22 人権を尊重するまちづくり	主な財源																																																																																				
目的	京都弁護士会が開設する北部法律相談センターの運営を支援することで、市民の法律相談窓口を確保し、問題解決の支援を行う。																																																																																						
主要な事務・事業の概要	京都弁護士会が開設する北部法律相談センター（大宮相談所、宮津相談所、与謝野相談所）の運営経費の一部を、京都府、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町が支援した。 ○北部法律相談センター運営補助金 （センター運営事業費合計 7,774千円）		536千円	■北部法律相談センター相談件数実績																																																																																			
				<table><tr><td>町別</td><td>大宮</td><td>宮津</td><td>与謝野</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>13件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>12件</td><td>1件</td><td>1件</td></tr><tr><td>網野町</td><td>7件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>丹後町</td><td>3件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>弥栄町</td><td>6件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>4件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>他市町</td><td>21件</td><td>19件</td><td>24件</td></tr><tr><td>計</td><td>66件</td><td>22件</td><td>25件</td></tr></table>				町別	大宮	宮津	与謝野	峰山町	13件	1件	0件	大宮町	12件	1件	1件	網野町	7件	0件	0件	丹後町	3件	0件	0件	弥栄町	6件	1件	0件	久美浜町	4件	0件	0件	他市町	21件	19件	24件	計	66件	22件	25件	<table><tr><td>相談内容別</td><td>大宮</td><td>宮津</td><td>与謝野</td></tr><tr><td>相続</td><td>3件</td><td>6件</td><td>3件</td></tr><tr><td>金銭貸借</td><td>7件</td><td>3件</td><td>5件</td></tr><tr><td>離婚・離縁</td><td>8件</td><td>3件</td><td>3件</td></tr><tr><td>交通事故</td><td>3件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>相隣関係</td><td>1件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>労働問題</td><td>4件</td><td>1件</td><td>2件</td></tr><tr><td>借地・借家</td><td>9件</td><td>2件</td><td>3件</td></tr><tr><td>その他</td><td>31件</td><td>7件</td><td>9件</td></tr><tr><td>計</td><td>66件</td><td>22件</td><td>25件</td></tr></table>				相談内容別	大宮	宮津	与謝野	相続	3件	6件	3件	金銭貸借	7件	3件	5件	離婚・離縁	8件	3件	3件	交通事故	3件	0件	0件	相隣関係	1件	0件	0件	労働問題	4件	1件	2件	借地・借家	9件	2件	3件	その他	31件	7件	9件	計	66件	22件	25件
				町別	大宮	宮津	与謝野																																																																																
				峰山町	13件	1件	0件																																																																																
				大宮町	12件	1件	1件																																																																																
				網野町	7件	0件	0件																																																																																
				丹後町	3件	0件	0件																																																																																
				弥栄町	6件	1件	0件																																																																																
				久美浜町	4件	0件	0件																																																																																
				他市町	21件	19件	24件																																																																																
計	66件	22件	25件																																																																																				
相談内容別	大宮	宮津	与謝野																																																																																				
相続	3件	6件	3件																																																																																				
金銭貸借	7件	3件	5件																																																																																				
離婚・離縁	8件	3件	3件																																																																																				
交通事故	3件	0件	0件																																																																																				
相隣関係	1件	0件	0件																																																																																				
労働問題	4件	1件	2件																																																																																				
借地・借家	9件	2件	3件																																																																																				
その他	31件	7件	9件																																																																																				
計	66件	22件	25件																																																																																				
				成果・課題	日常生活で発生する法律上の問題について、専門知識をもつ弁護士からの確かな助言を得て、市民の悩みやトラブル解決の支援を行う機会を提供することができた。																																																																																		

予算科目	款	02 総務費		本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部																								
	項	01 総務管理費		5,905千円		5,914千円		9千円		99.8 %																											
	目	15 公共交通対策費								(参考)当初予算額		課	市民課																								
	事業	01 交通安全活動経費								5,631千円																											
基本計画		11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 3,000千円																																
目的		警察署や交通安全指導員と連携・協力しながら交通安全啓発活動等を実施し、安全で快適な交通環境の実現と交通事故の防止を図る。 また、高齢者の安全運転を継続するための研修を行うことにより、安全運転の認識を高めるとともに、運転に不安を感じる高齢者等に対しては、自主返納を促すための支援を行う。																																			
主要な事務・事業の概要		○高齢者等運転免許証自主返納者支援経費 3,995千円 運転免許証を自主返納した65歳以上の方・障害のある方に対し、バス回数券、タクシークーポン券等を交付（交付者数202人 対前年度比△2人） ＜支援品交付内訳＞ ※③～⑨は組合せ可能																																			
		<table><tr><td>区分</td><td>件数/金額</td><td>区分</td><td>件数/金額</td></tr><tr><td>①丹後鉄道定期券</td><td>2件/41千円</td><td>⑤峰山タクシー</td><td>86件/1,470千円</td></tr><tr><td>②丹海バス乗車証</td><td>—</td><td>⑥網野タクシー</td><td>50件/810千円</td></tr><tr><td>③丹海バス回数券</td><td>59件/860千円</td><td>⑦久美浜タクシー</td><td>26件/430千円</td></tr><tr><td>④市営バス回数券</td><td>18件/243千円</td><td>⑧ささえ合い交通</td><td>6件/90千円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>⑨自転車用ヘルメット</td><td>6件/51千円</td></tr></table>		区分	件数/金額	区分	件数/金額	①丹後鉄道定期券	2件/41千円	⑤峰山タクシー	86件/1,470千円	②丹海バス乗車証	—	⑥網野タクシー	50件/810千円	③丹海バス回数券	59件/860千円	⑦久美浜タクシー	26件/430千円	④市営バス回数券	18件/243千円	⑧ささえ合い交通	6件/90千円			⑨自転車用ヘルメット	6件/51千円										
		区分	件数/金額	区分	件数/金額																																
		①丹後鉄道定期券	2件/41千円	⑤峰山タクシー	86件/1,470千円																																
		②丹海バス乗車証	—	⑥網野タクシー	50件/810千円																																
③丹海バス回数券	59件/860千円	⑦久美浜タクシー	26件/430千円																																		
④市営バス回数券	18件/243千円	⑧ささえ合い交通	6件/90千円																																		
		⑨自転車用ヘルメット	6件/51千円																																		
○高齢運転者安全運転継続支援事業 180千円 高齢者による交通事故を防ぐため、機器を使用した危険予測トレーニング、認知機能・身体機能のチェック、安全運転に関する講義などの研修を実施した。 ※ 研修：1回（3時間） 参加者：29人																																					
○会計年度任用職員任用経費（交通安全指導員 12人） 1,509千円 （報酬12人×120千円/年＝1,440千円、費用弁償69千円）																																					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部														
	項	01 総務管理費	667千円		755千円	88千円	88.3 %																
	目	16 防犯対策費					(参考)当初予算額	課	市民課														
	事業	01 防犯活動経費					984千円																
基本計画		11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源																			
目的	警察署や防犯推進団体と連携・協力しながら防犯活動を実施し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。																						
主要な事務・事業の概要	○防犯委員会活動費		54千円		■防犯啓発活動																		
	・防犯委員会委員謝金（委員12人×4千円×1回）		48千円		・毎月15日「京丹後市防犯の日」における懸垂幕の掲出																		
	・費用弁償（11人分）		6千円		・市内金融機関等においてチラシ及び啓発物品配布（4回）																		
	○防犯活動関連経費		164千円		・防災行政無線による詐欺被害防止の情報発信（8回）																		
	・防犯カメラ電気代（30台分）		94千円		■刑法犯認知件数（各年12月31日現在）京丹後市内																		
	（市内設置台数44台のうち、漁港7台、駅舎7台を除く）				<table><tr><td></td><td>H30</td><td>R元</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>認知件数</td><td>158件</td><td>140件</td><td>114件</td><td>102件</td><td>105件</td><td>98件</td></tr></table>						H30	R元	R2	R3	R4	R5	認知件数	158件	140件	114件	102件	105件	98件
		H30	R元	R2	R3	R4	R5																
認知件数	158件	140件	114件	102件	105件	98件																	
・防犯カメラ修繕料（3件）		70千円		(京都府警察本部資料による)																			
○防犯協会負担金		439千円		成果・課題	○懸垂幕の設置、街頭啓発等の実施により、市民の防犯意識の向上につなげることができた。 ○詐欺被害等防止のため、関係機関と連携し、継続して市民へ情報を発信していく必要がある。																		
・京丹後防犯協会負担金		400千円																					
（協会が行う広報活動、青少年非行防止活動、犯罪被害防止活動を支援）																							
・京丹後防犯協会自動車税負担金		39千円																					
（無償貸与の防犯パトロール車に係る自動車税相当額）																							
○普通旅費		5千円																					
○有料道路通行料		5千円																					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 総務管理費	300千円		320千円	20千円	93.7 %		
	目	16 防犯対策費					(参考)当初予算額	課	市民課
	事業	02 LED防犯灯設置事業					320千円		
基本計画		11 防犯・交通安全対策の推進	主な財源						
目的	防犯灯が必要な箇所にエネルギー効率と耐久性に優れたLED防犯灯を設置し、夜間の犯罪防止及び通行の安全確保を図る。								
主要な事務・事業の概要	OLED防犯灯設置費補助金（各集落内）		300千円						
	※補助金限度額…電柱等共架 1灯当たり20千円								
	鋼管（専用）柱 1本当たり60千円								
	(単位：灯数-灯、鋼管柱-本、金額-千円)								
		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	
設置灯数		3	0	1	1	2	4	11	
内訳	共 架	3	0	1	0	2	3	9	
	鋼管柱	0	0	0	1	0	1	2	
補助金額		60	0	20	60	40	120	300	

予算科目目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																	
	項	01 総務管理費	4,543千円		4,580千円	37千円	99.1 %																			
	目	16 防犯対策費					(参考)当初予算額	課	市民課																	
	事業	03 防犯灯管理事業					5,180千円																			
基本計画		11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源																						
目的	市が管理する集落間のLED防犯灯を適切に維持管理し、夜間の犯罪防止及び通行の安全確保を図る。																									
主要な事務・事業の概要	○市管理防犯灯電気代		3,714千円																							
	<table><tr><td>町域</td><td>灯数</td><td>金額</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>206灯</td><td>272千円</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>437灯</td><td>645千円</td></tr><tr><td>網野町</td><td>403灯</td><td>660千円</td></tr><tr><td>丹後町</td><td>484灯</td><td>757千円</td></tr><tr><td>弥栄町</td><td>278灯</td><td>427千円</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>603灯</td><td>953千円</td></tr><tr><td>計</td><td>2,411灯</td><td>3,714千円</td></tr></table>		町域	灯数						金額	峰山町	206灯	272千円	大宮町	437灯	645千円	網野町	403灯	660千円	丹後町	484灯	757千円	弥栄町	278灯	427千円	久美浜町
	町域	灯数	金額																							
	峰山町	206灯	272千円																							
大宮町	437灯	645千円																								
網野町	403灯	660千円																								
丹後町	484灯	757千円																								
弥栄町	278灯	427千円																								
久美浜町	603灯	953千円																								
計	2,411灯	3,714千円																								
※令和6年3月末現在																										
○市管理防犯灯修繕料		829千円																								
・支線等の修繕（1か所）、器具取替（4か所）、灯具不点灯（13か所）等																										
				成果・課題	集落間のLED防犯灯を適切に維持管理することで、夜間における犯罪抑止力の向上や交通事故防止に寄与することができた。																					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 総務管理費	46千円		55千円	9千円	83.6 %		
	目	17 諸費					(参考)当初予算額	課	市民課
	事業	02 犯罪被害者等支援事業					455千円		
基本計画		22 人権を尊重するまちづくり		主な財源					
目的	犯罪抑止と命の尊さについて啓発等を行い、犯罪被害者に対する理解を深めるとともに、犯罪に遭った市民やその家族などに対し、被害の回復及び軽減を図る。								
主要な事務・事業の概要	○普通旅費			14千円	＜参考＞ ハートフルフェスタ みんなのつどい 開催日 ：令和5年11月25日（土） 開催場所：峰山総合福祉センター				
	・犯罪被害者等支援施策市町村担当者会議（京都市、1回、1人）			12千円					
	・京都府犯罪被害者支援連絡協議会（京都市、1回、1人）			2千円					
	○消耗品費			28千円					
	・犯罪被害者等支援パネル展事務用品			12千円					
	・啓発用チラシ用紙			16千円					
	○使用料及び賃借料			4千円					
	・有料道路通行料			4千円					
					成果・課題	○「ハートフルフェスタ みんなのつどい」において犯罪被害者支援啓発パネル展示「話してみようよ」を実施し、犯罪被害者に対する理解を深め、周囲の人による2次被害を抑止する啓発に努めた。 ○犯罪被害者に対する理解を深めるため、継続して市民への周知・啓発活動を行う必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 徴税費	186千円		268千円	82千円	69.4 %		
	目	01 税務総務費					(参考)当初予算額	課	税務課
	事業	50 税務総務一般経費					268千円		
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源					
目的	税務関係諸団体との連携により、納税者へ税情報を提供するとともに、国税及び地方税の申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施し、納税意識の向上を図る。								
主要な事務・事業の概要	○職員旅費			2千円	＜参考＞ 租税教室実施校数：21校（小学校16校、中学校4校、高校1校）				
	○税務関係団体負担金			184千円					
	・資産評価システム研究センター会費			90千円					
	・峰山地区税務協議会負担金			70千円					
	・京丹後地区租税教育推進協議会負担金			22千円					
	・近畿都市税務協議会分担金			2千円					
					成果・課題	○税務関係諸団体と連携し、新聞折込等により税申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施するとともに、児童・生徒への租税教室の開催等を行うことで、税に関する正しい知識と理解を深めることができた。 ○今後も関係団体との連携強化を図りながら、市民に税への関心・理解を高めていただく活動を行うことで、納税意識の向上を図る必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 徴税費	5,625千円		5,724千円	99千円	98.2 %		
	目	02 賦課徴収費					(参考)当初予算額	課	税務課
	事業	01 市民税等賦課事務					6,128千円		
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源					
目的		市民税等の適正かつ公平・公正な賦課業務を行う。							
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費 住民税賦課業務 ・令和5年4月、5月：3人 ・令和5年6月：2人 ・令和6年1月：1人 ・令和6年2月、3月：3人		3,239千円		○使用料及び賃借料（申告相談網野会場使用料） 2日分 65千円				
	○需用費（特定小型原動機付自転車用ナンバープレート） 作製枚数：150枚		119千円						
	○役務費 ・軽自動車検査情報提供システム利用手数料 ・環境性能割徴収取扱手数料		1,202千円 219千円 983千円		成果・課題	定型的業務、補助的業務については、業務委託や会計年度任用職員の配置により、適正かつ効率的に業務を遂行することができた。			
	○委託料（給与支払報告書入力業務委託料） 入力件数：9,085件		1,000千円						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 徴税費	12,248千円		12,268千円	20千円	99.8 %		
	目	02 賦課徴収費					(参考)当初予算額	課	税務課
	事業	02 固定資産税賦課事務					12,268千円		
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）							
目的	固定資産税の課税データの整備を図り、適正かつ公平・公正な賦課業務を行う。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	○家屋評価システム保守委託料 528千円				○字限図分筆等修正委託料 847千円 公図マイラ修正、スキャニング及びラベリング作業、国調分図面作成				
	○標準宅地鑑定評価業務委託料 132千円 ・令和6年度向時点修正実施に係る標準宅地鑑定評価業務（鑑定地：6地点）								
主要な事務・事業の概要	○固定資産評価更新業務委託料 10,741千円 令和6年度評価替に向けた令和5年度（第3年度）の作業委託				成果・課題				
	・計画準備及び資料整理 ・比準表の作成 ・路線価等の算定 ・路線価等の検討図面作成 ・指標価格と対比資料作成 ・路線価等の調整 ・鉄軌道用地の見直し								
				○ゴルフ場用地の鑑定評価 ・追加路線価及び追加道路格差率の算定 ・下落修正に関する業務 ・公開用・評価用図面の作成 ・公開閲覧用等の図形データ作成 ・報告書の作成				○固定資産税の課税に必要な専門的なデータの作成・整備等の業務を執行することにより、適正かつ公平な課税を行うことができた。 ○固定資産評価更新業務については、令和6年度評価替えに向けた3か年計画の第3年度の業務を完了することができた。	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 徴税費	75,108千円		76,522千円	1,414千円	98.1 %			
	目	02 賦課徴収費					(参考)当初予算額			
	事業	50 賦課徴収一般経費						85,111千円		
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	手数料	督促手数料			981千円	
					手数料	税務証明手数料			2,865千円	
目的	市税の適正かつ公平・公正な賦課徴収業務を行う。また、京都地方税機構と連携を図り、納税者の利便性向上や業務の効率化を推進する。									
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） （令和5年4月～令和6年3月 12か月分）			2,768千円	○市税還付金及び還付加算金					14,494千円
	○職員旅費、有料道路通行料			66千円	市税の更正、法人市民税の確定申告に伴う過誤納金等					
	○消耗品費（書籍、追録、事務用品等）			527千円	還付金 341件 14,410千円、加算金 16件 84千円					
	○印刷製本費（申告書、納税通知書、督促状等）			3,149千円	※うち固定資産税等に係る返還金取扱要綱による返還金等					
	○郵送料（申告書、納税通知書、督促状等）			8,688千円	返還金 3件 376千円、加算金 2件 48千円					
	○資産調査手数料			2千円						
	○税務共同化共用ネットワーク接続機器保守業務委託料			13千円						
	○負担金			45,401千円						
	・峰山地区税務協議会負担金			74千円						
・地方税共同機構負担金			2,650千円							
・京都地方税機構負担金（職員派遣4人）			42,530千円							
・京都自治体情報化推進協議会負担金			147千円							
			成果・課題							
			賦課徴収業務及び市税の還付について、関係法令等に基づき適正に処理することができた。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	03 戸籍住民基本台帳費	10,685千円		17,545千円	6,860千円	60.9 %		
	目	01 戸籍住民基本台帳費					(参考)当初予算額	課	市民課
	事業	02 戸籍電算システム運用事業					16,511千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	手数料 戸籍関係手数料 10,685千円					
目的	戸籍総合システムの適正な管理運営を行い、戸籍関係業務に係る迅速かつ的確な行政サービスを提供する。								
主要な事務・事業の概要	○需用費		81千円		■主な戸籍届出件数（単位：件）		■主な証明書発行件数（単位：件）		
	・修繕費（戸籍用プリンター修理）				区分 R4年度 R5年度		種類 R4年度 R5年度		
	○委託料		3,621千円		出生 476 458		戸籍全部事項証明書 10,285 11,835		
	・戸籍システム保守委託料				死亡 1,262 1,277		除籍全部事項証明 2,462 2,298		
	（対象：端末機、サーバー、バックアップサーバー、生体認証機、スキャナ）				婚姻 660 583		戸籍個人事項証明 2,744 2,119		
	○使用料及び賃借料		6,983千円		離婚 131 156		除籍個人事項証明 47 28		
	・戸籍総合システムソフトウェア使用料		4,752千円		転籍 219 172		除籍謄本 15,747 15,057		
	（対象：端末機、サーバー、バックアップサーバー）				入籍他 366 352		除籍抄本 108 114		
	・戸籍総合システム借上料		2,231千円		合計 3,114 2,998		その他 158 193		
	（契約期間：令和2年2月～令和7年1月）						合計 31,551 31,644		
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		10,857千円		成果・課題	戸籍関係業務について、各庁舎間を連携している電算システムの運用により、迅速かつ的確な事務処理を行うことで、市民の利便性及びサービスの向上につなげることができた。			
	実質的な予算執行率		98.4%						
	■令和6年度への繰越事業（令和7年3月完了予定）		6,688千円						
・戸籍総合システム改修事業									

予算科目目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																															
	項	03 戸籍住民基本台帳費	914千円		953千円	39千円	95.9 %																																	
	目	01 戸籍住民基本台帳費					(参考)当初予算額	課	市民課																															
	事業	03 郵便局サービス事業					953千円																																	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	手数料	住民基本台帳等手数料				27千円																															
				手数料	印鑑登録証明等手数料				27千円																															
目的	市内3郵便局（丹後木津、中浜、野中）窓口で各種証明書の交付を行い、市役所や市民局から遠距離に居住する市民に対し利便性の高い行政サービスを提供する。（令和5年12月末まで）																																							
主要な事務・事業の概要	「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に基づいて、市内の3郵便局（丹後木津（網野町）・中浜（丹後町）・野中（久美浜町））の窓口で戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑証明及び納税証明等の交付事務を行った。 ○需用費 54千円 ・専用FAXコピー代（市民課 1台、郵便局 3台） 28千円 ・郵便局電気メーター撤去処分 26千円 ○役務費 219千円 ・専用FAX回線使用料及びセキュリティサービス料等 218千円 ・公金取扱手数料 1千円 ○委託料 515千円 ・証明書発行事務委託料（3郵便局） 427千円 ・荷物運搬作業委託料（専用FAXの搬出） 88千円 ○使用料及び賃借料 126千円 ・専用FAX借上料（市民課 1台、郵便局 3台） 126千円 （～令和5年12月）		■利用者数、交付件数等（単位：人、件）																																					
			<table><tr><th>年度</th><th>利用者数</th><th>交付件数</th><th>月平均人数</th><th>月平均交付件数</th></tr><tr><td>R5</td><td>143</td><td>179</td><td>15.9</td><td>19.9</td></tr><tr><td>R4</td><td>174</td><td>217</td><td>14.5</td><td>18.0</td></tr><tr><td>R3</td><td>191</td><td>215</td><td>15.9</td><td>17.9</td></tr><tr><td>R2</td><td>236</td><td>286</td><td>19.7</td><td>23.8</td></tr><tr><td>R元</td><td>266</td><td>323</td><td>22.2</td><td>26.9</td></tr></table>								年度	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数	R5	143	179	15.9	19.9	R4	174	217	14.5	18.0	R3	191	215	15.9	17.9	R2	236	286	19.7	23.8	R元	266	323	22.2	26.9
			年度	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数																																	
			R5	143	179	15.9	19.9																																	
			R4	174	217	14.5	18.0																																	
			R3	191	215	15.9	17.9																																	
			R2	236	286	19.7	23.8																																	
			R元	266	323	22.2	26.9																																	
			R5.12.28 郵便局サービス終了																																					
			成果・課題	身近な郵便局で証明書交付等サービスを行うことで、市役所から遠い地域に住む市民に対しても、利便性の高い行政サービスを提供することができた。																																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	03 戸籍住民基本台帳費	46,669千円		47,409千円	740千円	98.4 %			
	目	01 戸籍住民基本台帳費					(参考)当初予算額	課	市民課	
	事業	50 戸籍住民基本台帳一般経費					43,021千円			
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	手数料	戸籍関係手数料				2,918千円	
目的	戸籍・住民記録業務、印鑑登録業務、個人番号カード業務、人口動態調査及び住民基本台帳ネットワーク運用業務を行い、各種証明書の交付等適正な行政サービスを提供する。			手数料	住民基本台帳等手数料				5,451千円	
				手数料	印鑑登録証明等手数料				4,550千円	
				国補	マイナンバーカード 交付事務費補助金（10/10）				22,752千円	
				国委	中長期在留者住居地届出等事務委託金				3千円	
府委	人口動態調査費委託金				57千円					
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（報酬、職員手当及び共済費等）		38,099千円		○使用料及び賃借料					2,264千円
	・市民課（8人）				・クラウドサービス利用料、パソコン借上料					2,257千円
	（マイナンバー担当 6人、郵便請求担当 1人、窓口担当1人）				・駐車場使用料、有料道路通行料					7千円
	・市民局窓口対応業務（5人）及びマイナポイント担当（5人）		計10人		○負担金、補助及び交付金					2,331千円
	（大宮市民局、網野市民局、丹後市民局、弥栄市民局、久美浜市民局各2人）				・丹後戸籍住民登録事務協議会分担金					16千円
	○旅費		20千円		・京都府自治体情報化推進協議会システムサポート負担金					2,315千円
	・職員出張旅費（住基市町村連絡調整会議、戸籍研修会等）		20千円		○償還金、利子及び割引料					421千円
	○需用費		2,015千円		・過年度国庫支出金返還金					
	・消耗品費（事務用品、プリンタートナー等）		594千円		（令和4年度マイナンバーカード交付事務費補助金）					
	・印刷製本費（届出書、偽造防止用紙）		1,421千円		※令和6年3月末 マイナンバーカード 申請率89.2%、交付率79.8%					
	○役務費		1,133千円		成果・課題	○戸籍・住民記録業務等について、法令に基づき適正な事務処理を行うことができた。 ○マイナンバーカードについて、地区などへの出張申請、写真撮影を含めた窓口申請、平日の開庁時間内での交付のほか、夜間や閉庁日の交付窓口を開設するなど普及に努めた。				
	・通信運搬費		1,115千円							
（郵便代、Wi-Fiルーター通信料、切手・はがき代）										
・オンライン申請クレジット決済手数料		18千円								
○委託料		386千円								
・住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料		44千円								
・統合端末タッチパネル機器保守料		69千円								
・マイナンバーカード交付申請サポート業務委託料		273千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 社会福祉費	2,664千円		2,721千円	57千円	97.9 %			
	目	01 社会福祉総務費					(参考)当初予算額	課	市民課	
	事業	04 人権啓発推進事業					2,721千円			
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり		主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金（1/2）				305千円	
				府委	地域人権啓発活動活性化事業委託金				187千円	
目的	一人ひとりの人権が尊重され、差別のない社会の実現に向け、人権映画会や講演会等の人権啓発イベントを実施するとともに、人権啓発推進団体が実施する各種啓発イベント等を促進し、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。									
主要な事務・事業の概要	○人権啓発映画会（大人向け、子供向け 各1回）		356千円	○人権の花運動（小学校2校、保育所1園 75人）						80千円
	・報償費（保育ルームスタッフ謝金）		8千円	・消耗品費（球根、植木鉢、培養土、記念品等）						70千円
	・消耗品費（印刷用紙）		7千円	・通信運搬費（プレート、球根等配送料）						10千円
	・映画上映委託料		341千円	○負担金、補助及び交付金						1,728千円
	大人向け映画「梅切らぬバカ」			・京丹後市人権啓発推進協議会等負担金						898千円
	（R5.7.30 アグリセンター大宮、参加者123人）			・京丹後市人権擁護委員協議会負担金						480千円
	子ども向け映画 「TANG」			・京丹後市保護司会負担金						290千円
	（R5.8.11 アミティ丹後、参加者60人）			・社会を明るくする運動「市民のつどい」負担金						60千円
	○人権啓発講演会（市国際交流協会と共催）		234千円	○その他経費						106千円
	（R5.12.14 峰山総合福祉センター、参加者83人）			（職員出張旅費、有料道路通行料、駐車場使用料等）						
	・報償費（手話通訳謝金）		12千円							
	・消耗品費（事務用品）		2千円							
	・講師派遣委託料		220千円							
	○人権啓発総合イベント「みんなのつどい」		160千円	成果・課題	○府補助事業及び府委託金を活用した各種人権啓発イベントの実施、また人権啓発団体による活動を支援することにより、市民の人権問題への理解や意識の向上につなげることができた。 ○人権啓発イベントについては、広報開始時期の早期化や関係団体への周知等により、コロナ化以前の集客数を取り戻すことができ、広く啓発を実施することができた。					
	（R5.11.25 峰山総合福祉センター、参加者200人）									
	・報償費（手話通訳謝金、保育ルームスタッフ謝金、謝礼品）		31千円							
	・消耗品費（印刷用紙）		52千円							
	・会場設営委託料		77千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	1,680千円		1,866千円	186千円	90.0 %					
	目	01 社会福祉総務費					(参考)当初予算額	課	市民課			
	事業	07 男女共同参画推進事業					2,003千円					
基本計画	23 男女共同参画社会の構築		主な財源	国補	地域女性活躍推進交付金（1/2）			296千円				
目的	男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発や女性のまちづくりへの参画促進を図る。 また、ジェンダーギャップ解消のため講演会や女子中高生がIT分野に触れる講座を行うほか、男性の育児休業の取得促進啓発、女性が抱える様々な悩みや問題解決のため、女性専門相談窓口の設置や、DV被害者等の緊急一時避難を支援する。			府補	人権問題啓発事業費補助金（1/2）			163千円				
				府補	きょうと地域連携交付金（男性育休取得促進事業）			17千円				
				府委	地域人権啓発活動活性化事業委託金			184千円				
				寄附金	ふるさと応援寄附金			100千円				
主要な事務・事業の概要	○男女共同参画セミナー（ハートフルフェスタ「みんなのつどい」）				200千円		○男女共同参画審議会（委員15人、1回開催）				58千円	
	11月25日（土） 峰山総合福祉センター 参加者：200人						・報酬（1人当たり4千円/回 ※学識経験者14千円/回）				42千円	
	・講師謝金				148千円		・委員費用弁償				16千円	
	市民向けアンコンシャス・バイヤス講座（1回）						○女性相談（年間12回開催、23人利用）				430千円	
	・出演者謝金				30千円		・消耗品費（相談記録用紙等）				6千円	
	・費用弁償、消耗品費（印刷用紙、事務用品）				22千円		・フェミニストカウンセラー派遣委託料				424千円	
	○男性育休取得促進のための啓発事業				335千円		○その他経費				63千円	
	・講師謝金				256千円		・普通旅費、費用弁償				44千円	
	子育て世帯(夫婦)向け「育休HANDBOOK」活用セミナー（2回）						・消耗品費（表彰用額縁、事務用品）				14千円	
	事業所向け育休取得促進セミナー（1回）						・有料道路通行料				5千円	
	・報償費（保育ルームスタッフ謝金）				14千円		成果・課題				○各種の取組を通じて、男女共同参画の意識啓発を図ることができた。 ○市内全中学校において若年層への性被害やDV被害を未然に防ぐための講座を開催し、男女が対等な立場でお互いの人権を尊重できる関係づくりを学ぶ機会を提供できた。 ○育児・介護休業法改正を受けて取り組んだ男性の育休取得促進について、更なる意識啓発を図ることができた。 ○理工系分野のジェンダーギャップ解消事業で児童生徒、保護者への進路におけるジェンダーギャップの気づきを啓発することができた。	
	・「育休HANDBOOK」増刷（1,000部）				65千円							
	○理工系分野のジェンダーギャップ解消事業				594千円							
	・講師派遣委託料				557千円							
	中高生、保護者向け講演会（1回）											
	女子中高生向けプログラミング講座（1回）											
・消耗品費（事務用品）、お茶代、印刷製本費				37千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	435,373千円		435,375千円	2千円	99.9 %		
	目	01 社会福祉総務費					(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	13 国民健康保険事業特別会計繰出金					416,825千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	国負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/2）		53,790千円		
目的	国民健康保険事業の運営に必要な経費のうち、国民健康保険法及び国通知等に基づく、一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金。			国負	未就学児均等割保険税負担金/産前産後保険税負担金（1/2）		1,157千円		
				府負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/4）		26,895千円		
				府負	国民健康保険基盤安定負担金（軽減分）（3/4）		140,497千円		
				府負	未就学児均等割保険税負担金/産前産後保険税負担金（1/4）		578千円		
主要な事務・事業の概要	国民健康保険事業を安定的に運営するため、国民健康保険法及び国通知等に基づき一般会計から国民健康保険事業特別会計に所要額を繰り出した。			○出産育児一時金繰出金 7,005千円					
				・ 出産育児一時金の2/3を繰り出すもの 令和5年度実績 24件					
				○その他繰出金 131,146千円					
				・ 財政安定化事業繰出金 65,121千円 国保財政の安定化のために地方交付税措置された繰出金					
				・ 事務費繰出金 35,081千円 国民健康保険事業の運営に必要な事務費に係る繰出金					
○保険基盤安定繰出金 294,909千円			・ 国民健康保険事業特別会計支援分繰出金 30,944千円 地方単独事業国庫負担金減額分に係る繰出金						
・ 保険税軽減分（府3/4、市1/4） 187,330千円 低所得者に対する7割・5割・2割の法定軽減を補てん									
・ 保険者支援分（国1/2、府1/4、市1/4） 107,579千円 保険税軽減分の対象となった被保険者に応じて、平均保険税の一定割合を補てん									
○未就学児均等割保険税繰出金（国1/2、府1/4、市1/4） 2,152千円									
・ 未就学児均等割保険税軽減分を補てん									
○産前産後保険税繰出金（国1/2、府1/4、市1/4） 161千円			成果・課題						
・ 産前産後保険税軽減分を補てん									

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	204千円		267千円	63千円	76.4 %		
	目	01 社会福祉総務費					(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	15 国民年金事務					267千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	国委 国民年金取扱事務委託金 204千円					
目的	国（厚生労働省）からの法定受託事務として、国民年金の資格関係・保険料免除・年金裁定請求等の受付・進達事務や年金制度の周知を行う。								
主要な事務・事業の概要	年金制度の周知や、各種申請、届出等の受付及び審査を行うとともに、日本年金機構と連携を取りながら、国民年金への加入、保険料や受給などに関する相談に対応した。								
	○国民年金事務費 204千円 ・事務用消耗品 131千円 ・通信運搬費（進達文書等送付料） 73千円								
			成果・課題	○資格取得等の受付、保険料納付に係る相談、保険料申請免除等の事務を適正に行い、国民年金未加入者や保険料未納者の減少に努め、年金受給権の確保に寄与することができた。 ○年金制度の法改正による制度手続きなど、今後も日本年金機構との協力・連携を強化し、知識の向上と適正な事務処理を行う必要がある。					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 社会福祉費	832,664千円		832,665千円	1千円	99.9 %			
	目	04 高齢者福祉費					(参考)当初予算額	課	保険事業課	
	事業	13 後期高齢者医療事業					832,665千円			
基本計画		09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源						
目的	後期高齢者医療制度を運営するために、府内全市町村が加入する「京都府後期高齢者医療広域連合」の負担金（分賦金）及び京丹後市の被保険者にかかる療養給付費の負担分を広域連合に納付する。									
主要な事務・事業の概要	○京都府後期高齢者医療広域連合負担金 832,664千円				【療養給付費負担金の積算】					
	・京都府後期高齢者医療広域連合分賦金 17,785千円 広域連合の組織運営にかかる事務経費を府内の市町村で負担するもの 負担割合 均等割（5.0%） 後期高齢者医療人口割（47.5%） 市町村人口割（47.5%） ・京都府後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金 814,879千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条に基づく 京丹後市被保険者の療養給付費に対する市町村負担金 後期高齢者医療費負担割合：保険料11.41%、支援金38.59%、公費50% ※市町村負担金 負担対象額×1/12 ※負担対象額 療養の給付等に要する費用から特定費用（現役並み所得者に対する療養の給付等に要する費用）を除いたもの				令和3年度医療給付費総額(京丹後市) 令和5年度市町村負担金総額(府全体)× 令和3年度医療給付費総額(府全体) 8,839,795千円 31,524,377千円 × 341,975,799千円 =814,879千円 ＜参 考＞ ※この負担金は、京丹後市被保険者の医療給付の実績に応じて積算 対前年：23,329千円の増（2.9%増）（令和4年度負担金：791,550千円）					
					成果・課題	後期高齢者医療に係る療養給付費の定率負担割合は1/12（市町村）となっているが、本市被保険者の医療費給付実績により負担額は変動するため、今後も医療費の適正化に向けた広報、保健事業の充実等の取組を継続していく必要がある。				

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	266,556千円		266,661千円	105千円	99.9 %		
	目	04 高齢者福祉費					(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	14 後期高齢者医療事業特別会計繰出金					275,134千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府負 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 192,696千円					
目的	後期高齢者医療制度を運営する後期高齢者医療事業特別会計への繰出金。 被保険者証の送付や保険料徴収等の市が行う事務に必要な経費、人間ドックに関する繰出金、後期高齢者医療保険料を軽減するための保険基盤安定制度の経費。								
主要な事務・事業の概要	○事務費繰出金 9,627千円		※低所得者に対する軽減						
	・一般管理費 6,511千円 被保険者証の送付、各療養費支給決定通知等に係る事務経費		7割軽減		5,722 人	206,652千円			
	・徴収費 2,025千円 保険料の徴収等事務経費		5割軽減		1,523 人	39,179千円			
	・人間ドックに係る経費 51人分 1,091千円		2割軽減		928 人	9,665千円			
	○保険基盤安定負担金繰出金 256,929千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療保険料の軽減分を京都府及び市で負担し、後期高齢者医療事業特別会計に繰り出すもの。		小 計		8,173 人	255,496千円			
・京丹後市負担分 (1/4) 64,233千円		※被用者保険の被扶養者であった方に対する軽減（5割軽減）		65 人	1,433千円				
・京都府負担分 (3/4) 192,696千円		合 計		8,238 人	256,929千円				
		成果・課題							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 社会福祉費	188,149千円		188,451千円	302千円	99.8 %								
	目	05 福祉医療費					(参考)当初予算額	課	保険事業課						
	事業	01 子育て支援医療事業					161,393千円								
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	国補				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	7,500千円					
目的	子どもの医療費の自己負担金の一部を助成することにより、子どもの健康の保持・増進、及び保護者の経済的負担を軽減し、もって安心して子どもを産み育てられる環境の整備に寄与する。				府補	京都子育て支援医療費補助金（1/2）				63,847千円					
					繰入金	ふるさと応援基金繰入金				60,000千円					
					諸収入	日本赤十字振興セクター等災害共済給付金				401千円					
				諸収入	福祉医療返還金				18千円						
主要な事務・事業の概要	○子育て支援医療給付費				171,326千円										
	乳幼児から18歳年度末までの子どもと市民税非課税世帯に扶養される22歳までの大学生等に係る医療費の自己負担額の一部を助成 ※自己負担額は、1医療機関ごとに月200円														
	＜府制度＞				87,502千円										
	・0歳から中学校卒業までの入院と0歳から3歳未満の通院 （令和5年9月診療分より3歳から小学校卒業までの通院も対象：府制度拡充）														
	＜市制度＞				83,824千円										
	・3歳から中学校卒業までの通院 （令和5年9月診療分から、府制度拡充により中学生の通院が対象） ※月1,500円を超える自己負担がある場合、超えた額の1/2が府補助対象														
	・中学校卒業後から18歳年度末までの入院と通院 ・市民税非課税世帯に扶養されている大学生等で 高校卒業後から22歳年度末までの入院と通院														
	＜受給者数（令和6年3月31日現在）＞														
	0歳から小学生：4,100人 中学生：1,084人														
	中学校卒業後から18歳年度末：1,150人 非課税世帯扶養の高校卒業後から22歳年度末：18人														
										(単位：件、千円)					
				現物給付		現金給付		合 計							
				件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費						
		府制度		35,587	83,531	515	3,971	36,102	87,502						
		市制度	中学生まで	29,082	61,630	952	2,254	30,034	63,884						
			高校生			6,585	19,335	6,585	19,335						
	大学生等			114	605	114	605								
合 計		64,669	145,161	8,166	26,165	72,835	171,326								
○大学生等医療費補助金（物価高騰による医療費補助） 2,221件 8,196千円 ＜補助金交付者数（令和6年3月31日現在）＞ 443人 （大学生） ○審査支払手数料等（京都府国民健康保険団体連合会） 4,761千円 ○医療費給付事務費（会計年度任用職員経費、通信運搬費、消耗品等） 3,866千円															
成果・課題	○医療費の一部を助成することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減に寄与することができた。 ○疾病の早期発見、適切な治療受診により、対象乳幼児・児童・生徒等の健康保持と増進を図るとともに、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。 ○大学生等の医療費を補助することにより、物価高騰による経済的負担に対し支援をすることができた。														

予算科目目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部																																	
	項	01 社会福祉費	80,391千円		80,499千円		108千円		99.8 %																																				
	目	05 福祉医療費							(参考)当初予算額	課	保険事業課																																		
	事業	02 重度心身障害老人健康管理事業							94,251千円																																				
基本計画		09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補 重度心身障害老人健康管理事業費補助金（1/2）		27,977千円																																						
					諸収入 福祉医療返還金		2,128千円																																						
目的		後期高齢者医療制度の加入者で所得の少ない重度心身障害高齢者を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、早期受診、早期治療につなげ、重症化・長期化を防ぎ、重度心身障害高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。																																											
主要な事務・事業の概要	対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証（健康管理シール）を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成 ○重度心身障害老人健康管理事業補助金 79,633千円 ・受給者数（令和6年3月31日現在） 864人 【府制度】 606人 ・身体障害者手帳1～2級所持者 ・IQ35以下の知的障害者 ・身体障害者手帳3級かつIQ50以下の知的障害の重複障害者 【市制度】 258人 ・身体障害者手帳3級所持者 (単位：件、千円)				○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 562千円																																								
					○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 196千円																																								
	<table><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">現物給付</td><td colspan="2">現金給付</td><td colspan="2">合 計</td></tr><tr><td>件数</td><td>医療費</td><td>件数</td><td>医療費</td><td>件数</td><td>医療費</td></tr><tr><td>府制度</td><td>12,856</td><td>54,657</td><td>550</td><td>2,387</td><td>13,406</td><td>57,044</td></tr><tr><td>市制度</td><td>5,230</td><td>21,285</td><td>156</td><td>1,304</td><td>5,386</td><td>22,589</td></tr><tr><td>合 計</td><td>18,086</td><td>75,942</td><td>706</td><td>3,691</td><td>18,792</td><td>79,633</td></tr></table>					現物給付		現金給付		合 計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	12,856	54,657	550	2,387	13,406	57,044	市制度	5,230	21,285	156	1,304	5,386	22,589	合 計	18,086	75,942	706	3,691	18,792	79,633	成果・課題	後期高齢者医療制度の加入者のうち、重度心身障害者の医療費に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。					
	現物給付		現金給付			合 計																																							
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																							
府制度	12,856	54,657	550	2,387	13,406	57,044																																							
市制度	5,230	21,285	156	1,304	5,386	22,589																																							
合 計	18,086	75,942	706	3,691	18,792	79,633																																							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	01 社会福祉費	121,406千円		121,491千円	85千円	99.9 %				
	目	05 福祉医療費					(参考)当初予算額	課	保険事業課		
	事業	03 重度心身障害者医療事業					126,960千円				
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補	障害者医療助成事業費補助金（1/2）			49,390千円			
				諸収入	福祉医療返還金			198千円			
目的	後期高齢者医療制度加入者以外の重度心身障害児（者）を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、重度心身障害児（者）の健康保持と福祉の向上を図る。										
主要な事務・事業の概要	対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成				○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会）					1,027千円	
	○重度心身障害医療給付費				120,223千円				○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等）		156千円
	・受給者数（令和6年3月31日現在）				715人						
	【府制度】				592人						
	・身体障害者手帳1～2級所持者										
	・IQ35以下の知的障害児（者）										
	・身体障害者手帳3級かつIQ50以下の知的障害の重複障害児（者）										
	【市制度】				123人						
	・身体障害者手帳3級所持者										
(単位：件、千円)											
		現物給付		現金給付		合 計		成果・課題	重度心身障害児（者）の医療に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。		
		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費				
府制度	11,698	92,580	867	5,858	12,565	98,438					
市制度	2,460	20,881	165	904	2,625	21,785					
合 計	14,158	113,461	1,032	6,762	15,190	120,223					

予算科目目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 社会福祉費	41,346千円		41,435千円	89千円	99.7 %			
	目	05 福祉医療費					(参考)当初予算額	課	保険事業課	
	事業	04 ひとり親家庭医療事業					38,869千円			
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	府補	ひとり親家庭医療助成事業費補助金（1/2）			18,359千円		
目的	ひとり親（母子及び父子）家庭における医療費の自己負担金を助成することにより、疾病の早期発見と慢性化・長期化を防ぎ、もって福祉の増進と安心して子どもを育てられる環境の整備に寄与する。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金			20,000千円		
				諸収入	日本赤十字振興センター等災害共済給付金			63千円		
			諸収入	福祉医療返還金			5千円			
主要な事務・事業の概要	受給者からの申請に基づき、生活実態や所得状況により受給資格を判定し福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関等を受診した際の一部負担金を助成			＜医療給付費の状況＞（単位：件、千円）						
	〇ひとり親家庭医療給付費 40,405千円									
				＜受給者数：令和6年3月31日現在＞（単位：人）						
	区分						保護者と児童を認定			児童のみ認定
	保護者 小学生以下 中学生以上									
	母子家庭			418	291	340	2	2	1,053	
	(うち大学)			63		92			155	
	父子家庭			44	22	37	1	1	105	
	(うち大学)			3		4			7	
合 計			462	313	377	3	3	1,158		
(うち大学)			66		96			162		
成果・課題	〇審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 788千円									
	〇医療費給付事務費（旅費、需用費、通信運搬費等） 153千円									
				成果・課題	〇ひとり親家庭の医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減に寄与することができた。 〇疾病の早期発見・早期治療に繋げることで、疾病の長期化、慢性化を予防するとともに対象者の健康保持と増進に寄与することができた。					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	01 社会福祉費	34,103千円		36,241千円	2,138千円	94.1 %				
	目	05 福祉医療費					(参考)当初予算額	課	保険事業課		
	事業	05 老人医療給付事業					39,890千円				
基本計画		09 地域包括医療・ケア体制の充実	主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金（2/3）			22,031千円			
				府補	老人医療助成事業施行事務費補助金（1/2）			640千円			
			諸収入	福祉医療返還金			174千円				
目的	65歳から70歳未満で所得条件等一定の要件に該当する高齢者を対象に、医療費の自己負担金の一部を助成することにより、高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。										
主要な事務・事業の概要	65歳以上70歳未満の高齢者の本人及び世帯の所得状況により、受給資格の判定を行い、老人医療受給者証を交付して医療機関での自己負担金の一部を助成				○審査支払手数料（国保連合会・社会保険診療報酬支払基金）					992千円	
	○老人医療給付費				32,341千円						
	受給者数：令和6年3月31日現在		1,005人	(1,055人)		○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品費等）					254千円
	65歳以上70歳未満の高齢者数		3,643人	(3,638人)		○府補助金返還金（令和4年度交付分精算）					516千円
	受給率		27.6%	(29.0%)							
					() 内は前年度						
	〔医療給付費の状況〕				(単位：件、千円、%)						
	年度	現物給付		現金給付		合計					
		件数	金額	件数	金額	件数	金額				
	R5	13,623	30,176	1,124	2,165	14,747	32,341				
R4	13,487	30,069	1,260	3,365	14,747	33,434					
対前年	136	107	△ 136	△ 1,200	0	△ 1,093					
	101.0	100.4	89.2	64.3	100.0	96.7					
成果・課題	高齢者の経済的負担の軽減を図ることで、安心して医療が受けられる環境を提供し、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	5,628千円		5,780千円	152千円	97.3 %		
	目	05 福祉医療費					(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	50 福祉医療一般経費					5,629千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源						
目的	職員の育児休業等に伴う会計年度任用職員の任用経費								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費 ・事務補助（2人） 任用期間：令和5年4月～令和6年3月 12か月分		5,628千円						

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	3,742千円		4,086千円	344千円	91.5 %		
	目	04 健康推進費					(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	02 高齢者ﾌﾙﾌﾞ予防事業					5,824千円		
基本計画		09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金			1,387千円
					諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金			2,166千円
目的		国保データベースシステム等のデータを活用するとともに、保健師や管理栄養士など医療専門職が事業のコーディネートを行うことにより、75歳以上の方の健康課題を明確化させ効果的なフレイル予防を行うことで健康寿命を延伸し、介護予防につなげる。 また、歯科健診を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。							
主要な事務・事業の概要	京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。				【所管：保険事業課】		2,346千円		
					○国保データベースシステム関連経費		463千円		
					・データ管理手数料				
	【所管：健康推進課】		1,396千円		○後期高齢者歯科健診経費		1,883千円		
	＜個別支援＞（ハイリスクアプローチ）				令和6年3月末までに76～79歳になられる方を対象に、市内協力歯科機関で歯・歯肉の状態や口腔機能状態等をチェック				
					実施期間：令和5年7月～令和6年1月末				
					対象者：2,814人 受診者：318人				
					・需用費（消耗品費、印刷製本費）		104千円		
					・通信運搬費		208千円		
					・後期高齢者歯科健診委託料		1,571千円		
成果・課題					○重症化予防（高血圧・高血糖）対策は、国保から後期高齢者医療制度に移行しても切れ目のない支援を行い、訪問等による個別支援を行うことで対象者の約6割が受診につながった。				
					○低栄養者や健康状態不明者へ訪問を中心とした個別アプローチにより、健康状態を把握し必要な支援につなげることができた。				
					○高齢者サロン等の集団の場でフレイル予防の取組と普及啓発を実施しているが、サロン等がない地域での取組が課題である。				
					○歯科健診により口腔機能の低下や肺炎等の疾病予防に寄与した。				

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部													
	項	01 保健衛生費	602千円		746千円	144千円	80.6 %															
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課													
	事業	01 狂犬病予防・動物管理事業					746千円															
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	手数料	犬の登録注射業務手数料				494千円													
				府補	動物管理指導費補助金				108千円													
目的	狂犬病予防法第5条第1項の規定により、京都府獣医師会の協力を得て巡回による狂犬病予防注射を実施し、受診率の向上を図る。 また、ペットの飼い主に対して、動物の適正な飼い方やマナーの徹底に向けた啓発を行う。																					
主要な事務・事業の概要	○旅費（担当課長会議・京都市）		3千円		＜犬の登録件数（令和5年度末）＞ <table><tr><td colspan="2">犬の登録件数</td><td>1,974頭</td></tr><tr><td colspan="2">狂犬病予防接種件数</td><td>1,525頭</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>市内巡回</td><td>463頭</td></tr><tr><td>獣医委託</td><td>1,056頭</td></tr><tr><td>その他（市外）</td><td>6頭</td></tr></table>					犬の登録件数		1,974頭	狂犬病予防接種件数		1,525頭	内訳	市内巡回	463頭	獣医委託	1,056頭	その他（市外）	6頭
	犬の登録件数		1,974頭																			
	狂犬病予防接種件数		1,525頭																			
	内訳	市内巡回	463頭																			
		獣医委託	1,056頭																			
		その他（市外）	6頭																			
	○消耗品費（鑑札、注射済票）		37千円		＜狂犬病予防接種率＞ 77.3%（前年度：79.7%）																	
○印刷製本費（注射案内用封筒、注射済票交付申請書）		86千円																				
○通信運搬費（注射案内郵送料）		155千円																				
○委託料 ・狂犬病予防注射済票引渡業務委託料（京都府獣医師会ほか）		314千円																				
○使用料及び賃借料（有料道路通行料、駐車場使用料）		7千円																				
				成果・課題	○狂犬病予防注射未接種犬の飼い主への接種督促通知の送付、また、長年接種が確認できない犬の飼い主への連絡などを行うことで、接種率の向上と登録原簿の的確な更新、関連事務の効率化に努めた。 ○接種率の向上及び動物管理マナーの一層の向上を図るために、狂犬病予防の必要性及びペットの適正な飼い方について、引き続き周知を行う必要がある。																	

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	201千円		271千円	70千円	74.1 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	02 防疫対策事業					271千円		
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を行う。 また、害虫（主にハチ）駆除のため各市民局に防護服を備え、市民への貸出しを行う。								
主要な事務・事業の概要	○害虫駆除対策		201千円	＜ハチ防護服貸出実績＞					
	・消耗品費（防護服消臭剤）		11千円	峰山市民局 24件					
	・役務費（ハチの防護服クリーニング手数料）		59千円	大宮市民局 20件					
	・備品購入費（ハチの防護服1着：網野市民局）		131千円	網野市民局 19件					
				丹後市民局 16件					
				弥栄市民局 10件					
				久美浜市民局 22件					
				計 111件					
				成果・課題	○突発的な大雨等による防疫（消毒）作業に備えた。 ○各市民局にハチの防護服を配置し市民への貸出しを行うことで、ハチ駆除作業時の安全を確保することができた。 ○防護服の損耗・劣化等が進んでおり、順次更新していく必要がある。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	998千円	1,139千円	141千円	87.6 %		
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	04 堀川浄化施設維持管理事業				1,139千円		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	久美浜湾の環境（水質）保全を図るため、久美浜町一区の生活雑排水が流れ込む堀川を浄化するための堀川浄化施設の維持管理を行う。							
主要な事務・事業の概要	○維持管理		998千円					
	・光熱水費（電気、水道代）		251千円					
	・堀川浄化施設維持管理業務委託料		747千円					
主要な事務・事業の概要	【堀川浄化施設】							
	久美浜町西本町区に位置し、堀川河口部から上流部約180mの範囲における世帯の生活雑排水を浄化処理して久美浜湾へ放流する施設。（平成6年設置） ※200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40m³/日、用途：雑排水下水路							
			成果・課題	○久美浜湾に直接流入する生活雑排水を浄化処理し、久美浜湾の環境保全を図ることができた。 ○今後の事業について、関係部局と協議を重ねる必要がある。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	637千円		905千円	268千円	70.3 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	06 自然環境保全事業					905千円		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（自然環境保全意識啓発事業） 60千円					
目的	不法投棄への対処等により市域の環境美化を図るとともに、行政、市民及び事業者が一体となった美しいふるさとづくり活動を推進するため、自然環境の保護・保全意識の向上、並びに取組への支援を行う。								
主要な事務・事業の概要	○自然環境保全意識啓発 123千円				＜参加者数＞				
	・講師謝金等（ブナ林観察会、環境学習） 112千円 ブナ林観察会を春・秋の年2回実施。 市内小学校4年生以上を対象に、丹後学とも連携した森林保全の環境学習を実施。				・ブナ林観察会 春・秋 計23人				
	・バス運転委託料 11千円				・森林環境の保全学習 網野南小・弥栄小 計51人				
	○不法投棄対策 364千円								
	・消耗品費（不法投棄防止看板） 199千円								
	・処理手数料（タイヤ） 165千円								
	○負担金 150千円								
	・丹後の豊かな環境づくり推進会議負担金 ※京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町の住民、事業者、行政等で構成								
成果・課題					○ブナ林観察会や森林環境の保全学習等を通して、子どもから大人までが、身近な自然や地球環境を意識し保全することの大切さを学ぶ機会を、提供することができた。 ○地区の不法投棄防止活動を支援することで、環境の美化・保全に努めることができた。 ○効果的な不法投棄対策の検討、環境保全意識の醸成を図る機会の提供に努めていく必要がある。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	01 保健衛生費	625千円	3,626千円	3,001千円	17.2 %							
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課	生活環境課					
	事業	07 美しいふるさとづくり推進事業				6,573千円							
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源									
目的	未来に継承すべき本市の美しい自然環境を守り、社会的活用の促進を通じた持続可能な環境共生のまちづくりを推進するため、京丹後市美しいふるさとづくり条例に基づく事務事業の実施、及び市内で計画されている風力発電事業への環境影響評価に伴う市長意見等の審議を行う。												
主要な事務・事業の概要	○美しいふるさとづくり審議会経費（計2回）		210千円	＜参考＞ ○美しいふるさとづくり推進事業費補助金対象事業 「はだしのコンサート」 実施団体：はだしのコンサート実行委員会 内容：琴引浜ビーチクリーン、啓発コンサート、写真展示等 参加人数：約1,200人									
	・委員報酬（10人）		55千円										
	・アドバイザー謝金（8人、大学教授）		84千円										
	・費用弁償（委員、アドバイザー）		71千円										
【開催内容】				<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>626千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.8%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	626千円	実質的な予算執行率	99.8%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	626千円											
	実質的な予算執行率	99.8%											
・再生可能エネルギー導入に向けたゾーニング事業				■令和6年度への繰越事業（令和7年1月完了予定） ・環境基本計画策定支援業務委託料 3,000千円									
・大規模風力発電計画に係る現状報告等													
○美しいふるさとづくり推進事業費補助金		411千円											
・啓発・共生事業		411千円											
（美化、体験、啓発を含む保全活動事業の一部）													
○美しいふるさとづくり推進経費		4千円	成果・課題	○審議会を開催し、市内における風力発電事業計画に係る現状を報告、ゾーニング事業等について審議し、施策の推進を図った。 ○美しいふるさとづくり推進事業補助金により地域の環境保全啓発活動を支援し、環境資源の社会的活用による環境共生の推進を図った。									
・看板書換手数料（琴引浜）		4千円											

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 保健衛生費	29,555千円		29,693千円	138千円	99.5 %			
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業					31,977千円			
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（8/10・10/10）			27,425千円		
				府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）			40千円		
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。		府委	海岸漂着物回収委託金			132千円			
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料		18,339千円		○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費					427千円
	・海岸漂着物処理量 229.26t				環境保全ワークショップ（参加者数：12人）					35千円
	○環境保全負担金		230千円		・講師謝金（市内：2人）					20千円
	・市外の処理施設で処理する場合に必要な受入先自治体への負担金				・消耗品費					15千円
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区・地元団体）		10,479千円		水をつなぐクリーン大作戦					9千円
	・府管理海岸		6,230千円		・啓発のぼり旗用ポール購入 20本					
	・市管理海岸		3,919千円		海岸清掃及び環境学習					210千円
	・オイルボール回収		330千円		・清掃資材					33千円
	区分（担当課）		海岸名称【町名】		・バス運転委託料（市内中学校1・2年生 355人対象）					177千円
	市管理海岸（観光振興課）		【久美浜】蒲井海岸 【網野】琴引浜（掛津、遊） 【丹後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸		啓発用物品等					173千円
	府管理海岸（観光振興課）		【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野・平）、久僧海岸		・写真パネル借上等（峰山庁舎、はだしのコンサートにて展示）					6千円
	府管理海岸（管理課）		【丹後】上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸		・エコバッグ（400個）					167千円
○海岸漂着物ボランティア清掃支援		80千円		成果・課題	○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。					
・回収漂着物運搬委託料（12件）					○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供できた。					
				○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	46,919千円		140,693千円	93,774千円	33.3 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	09 脱炭素社会推進事業					29,607千円		
基本計画		06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		主な財源	国補 府補		二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（定額・1/3・2/3）25,132千円 自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金（定額）245千円		
目的		環境・社会・経済が好循環し総合的に発展する持続可能な脱炭素社会を構築するため、行政、市民及び事業者が一体となり「2050年ゼロ・カーボンシティ」の実現に向けて取り組むとともに、気候変動への適応に向けた意識醸成、基盤形成及び行動変容を促す取組を推進する。							
主要な事務・事業の概要	○地球温暖化対策実行計画改定業務		3,039千円		○脱炭素重点対策加速化事業補助金 延べ20件10,000千円				
	地域脱炭素化に向けた再エネの最大限導入のための次期実行計画策定に係る委託経費及び京丹後市地球温暖化対策実行計画協議会の運営経費（区域施策編・事務事業編の計画期間：令和6年～令和10年 5年間）				○公共施設照明LED化（峰山地域公民館・丹後地域公民館）14,019千円 省エネルギー化推進のための調光制御機能を有するLEDに改修				
	○再生可能エネルギー導入に向けたゾーニング事業		19,250千円		・工事設計委託料（峰山地域公民館・丹後地域公民館）2,339千円 ・工事請負費（峰山地域公民館前払金）11,680千円				
	再生可能エネルギー導入の推進を目的として、令和4年度・令和5年度の2か年度においてゾーニング業務を行った。（令和4年度・令和5年度 総事業費：52,404千円）				参考繰越明許費を除いた最終予算額47,207千円 実質的な予算執行率99.3 %				
	○市役所の環境改善活動確認審査実施業務委託料		114千円		■令和6年度への繰越事業93,486千円				
	KES更新審査実施業務委託料 ※2期目（1期3年）における2年目の確認審査				・公共施設照明LED化（令和6年5月完了）50,030千円				
	○脱炭素型社会構築・気候変動適応に向けた啓発経費等		497千円		・PPA方式による公共施設への太陽光発電設備の導入36,775千円 （令和7年2月完了予定）				
	講師謝金		316千円		・車載型蓄電池導入及び充放電設備（令和6年6月完了）6,681千円				
	消耗品費等（イベント資材、事務用品等）		113千円						
	委託料等（職員研修委託料、バス運転委託、燃料費）		68千円						
	啓発イベント実施状況				成果・課題				
	・緑のカーテン（5/27） 22人 ・ゼロカーボン推進フェア（10/28 丹後万博へブース出展）環境啓発VR 100人、ゼロカーボンクイズ 25人 ・ゼロカーボンチャレンジ宣言 108人（個人） ・脱炭素経営セミナー（11/21） 7事業者 ・再エネ・温暖化教室（12/17） 13人 ・環境講座（R6-2/4・2/10・2/17・2/21） 延べ40人				○地球温暖化対策実行計画の改定及び再エネ導入に向けたゾーニング事業により、脱炭素化に向けた取組内容及び再エネの導入可能性を整理することができた。 ○環境学習、セミナー等を通じてゼロ・カーボンシティの推進に向けた意識醸成及び人材育成を図ることができた。 ○国・府の交付金を活用し、再生可能エネルギー設備等の導入を支援することができた。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	4,724千円	4,724千円	0千円	100.0 %		
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課	市民課
	事業	10 省エネ・グリーン化推進事業				4,724千円		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	環境配慮型の低炭素社会を推進するため、市管理の街路灯（防犯灯、道路灯）をLED化し、維持管理経費の削減及び省エネによる地球温暖化防止を図る。							
主要な事務・事業の概要	環境省の「地球温暖化対策推進事業費補助金」を活用してLED化した市管理の街路灯（防犯灯・道路灯）のリース料を支出した。							
	OLED街路灯賃借料 4,724千円 ・リース料 : 429,450円/月×11か月 ・リース開始 : 平成26年3月1日 ・リース期間 : 120か月（10年間） ※令和6年2月28日 ・リース対象 : 1,844基（防犯灯1,697基＋道路灯147基） ※ LED化による電気料金及び維持管理経費の削減分をその導入財源とするリース方式で、リース期間内における維持管理を含めた包括的サービスの提供を受ける。（リース期間終了後は無償譲渡）							
				成果・課題	街路灯を消費電力の少ないLEDに切り替えたことにより、二酸化炭素の排出抑制に寄与することができた。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	6,601千円		6,942千円	341千円	95.0 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	11 利活用推進プラットフォーム事業					7,675千円		
基本計画		06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応	主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 4,000千円					
				諸収入 EVCステーション貸付使用権利金 446千円					
目的	地域資源である豊かな自然環境を活用した再生可能エネルギーの利活用を促進するための環境整備や支援を行い、地域資源が循環する持続可能な脱炭素社会の構築を目指す。								
主要な事務・事業の概要	OEVCステーション（電気自動車用充電スタンド）管理経費		5,291千円		○旧エコエネルギーセンター施設管理経費 1,177千円				
	・需用費（光熱水費）		2,878千円		・需用費（光熱水費、修繕料） 676千円				
	・役務費（通信運搬費、保険料）		315千円		・役務費（保険料） 37千円				
	・設備保守管理委託料		1,900千円		・委託料（自家用電気工作物保安管理、除草作業） 464千円				
主要な事務・事業の概要	・クラウドサービス利用料		198千円						
	【設置場所】大宮庁舎、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅、久美浜駅、道の駅てんきてんき丹後、道の駅くみはまSANKAIKAN、宇川温泉よし野の里 計7か所								
	○避難所の太陽光発電・蓄電設備、ソーラーLED街路灯管理経費		133千円						
	・需用費（消耗品、修繕料）		120千円						
主要な事務・事業の概要	・役務費（保険料）		13千円						
	【設置場所】大宮第一小学校、網野南小学校、宇川小学校、弥栄小学校、峰山中学校、久美浜中学校 計6校								
				成果・課題	OEVCステーションの運営により、利用者の利便性を確保し、電気自動車の普及促進及びクリーンエネルギーの市域展開に資することができた。 ○避難所指定の緊急時電力確保対策設備の維持管理を行うことで、再生可能エネルギーの利活用と有事の電源確保を行った。 ○旧エコエネルギーセンター施設の利活用方針を整理する必要がある。				

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	733千円		753千円	20千円	97.3 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額		
	事業	12 公害対策事業					933千円	課	生活環境課
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づき、騒音、振動、悪臭及び野焼きに関する啓発を行うとともに、河川の水質検査等を行う。								
主要な事務・事業の概要	○旅費（担当者会議）		2千円		自動車騒音常時監視				
	○委託料		727千円		騒音規制法第18条に基づき、自動車騒音の常時監視及び面的評価業務を行い、本市内の環境基準の達成状況を把握した。				
	・河川水質検査委託料（峰山4か所、網野2か所）		93千円		・測定日：令和5年10月12日～13日				
	・自動車騒音常時測定業務委託		634千円		・測定場所：一般国道178号				
	（国道178号、区間：網野町島津～網野町網野、1か所）				（三本松交差点～網野橋交差点）				
	○使用料及び賃借料		4千円		・測定結果：環境基準（目標値）＝ 昼間（6時-22時）70dB				
	・有料道路通行料				夜間（22時-6時）65dB				
	野焼き（11件 うち廃棄物の焼却2件）				測定結果（1か所）＝ 昼間（6時-22時）64dB				
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく行政指導を行った。				夜間（22時-6時）56dB				
	騒音・悪臭苦情（4件 うち騒音3件、悪臭1件）								
騒音規制法、悪臭防止法に基づく行政指導、当事者間の調整等を行い、解決に努めた。				成果・課題					
水質汚染対応（2件）				○公害及び苦情案件に対し、迅速かつ適正に対応することができた。					
水質汚濁防止法に基づく京都府の対応に協力した。				○自動車騒音常時監視面的評価の実施により、本市の環境基準の達成状況を把握することができた。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	1,934千円		2,180千円	246千円	88.7 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	50 環境衛生一般経費					300千円		
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） 報酬、職員手当、社会保険料等 任用期間：令和5年9月～令和6年3月（7か月）		1,725千円						
	○事務一般経費 ・消耗品費		13千円						
	○公用車管理経費（1台） ・燃料費、修繕料、保険料		196千円						
					成果・課題	適切な事務執行により、環境衛生事業全般を円滑に実施することができた。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 保健衛生費	58,872千円		59,113千円	241千円	99.5 %			
	目	08 火葬場費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	01 火葬場管理運営事業					59,113千円			
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	火葬場使用料 14,471千円				
					使用料	霊安室使用料 81千円				
目的		火葬場の維持管理及び火葬執行並びに霊柩車の運行管理を行う。								
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理及び火葬執行経費		53,101千円		○霊柩車運行管理経費 5,771千円					
	・火葬場管理運営委託料		24,895千円		・霊柩車運行業務委託料 4,680千円					
		・消耗品費（香炭等）		784千円		(4月～2月分 5,280円×757体＝3,997千円)				
		・印刷製本費（各種申請書印刷代）		39千円		(3月分 9,900円× 69体＝ 683千円)				
		・燃料費（火葬用灯油、ガソリン代、混合油）		5,458千円		・霊柩車維持管理経費（4台）※車検1台 1,091千円				
		・光熱水費（電気代、上下水道代）		6,040千円		(燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等)				
		・修繕料（照明器具無停電装置取替等）		554千円						
		・火災保険料		44千円		※令和5年度火葬場使用実績：981件				
		・残骨灰処理委託料		120千円						
		・公用車維持管理経費（軽自動車1台、除雪車1台）		262千円						
		・その他管理経費（機械設備点検、自動ドア保守等）		3,454千円						
		・施設設備修繕工事		11,451千円						
		(火葬炉耐火材等修繕、家名表示システム更新等)								
						成果・課題	○令和5年度から管理運営業務を民間委託することで、日常的なメンテナンスが可能となり、不具合の早期発見やサービス向上等の効果があった。 ○火葬業務を停滞させることなく、スムーズに施設の管理運営を行うことができた。 ○令和6年3月以降、霊柩車運行業務委託料について1件当たりの単価が上昇しており、今後の運行業務のあり方について検討を要する。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 清掃費	8,224千円		8,436千円	212千円	97.4 %			
	目	01 清掃総務費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	02 4R推進事業					10,829千円			
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源	諸収入	ハロウィン・宝くじ市町村等交付金				7,294千円	
				諸収入	資源回収の古紙販売代金				104千円	
目的		4Rの推進に向け市内における循環型社会の形成を推進するために必要な施策の展開、啓発等を行い、ごみの削減と再資源化に向けた分別を進める。								
主要な事務・事業の概要	○古紙回収等事業		7,294千円		○小型家電リサイクル事業					734千円
	・古紙回収団体補助金				・廃家電運搬処理手数料（運搬）： 95 t（7円/kg）					734千円
	古紙回収団体に対し回収実績に応じて補助金を交付									
	53団体、延べ206件				＜小型家電の処理状況＞					
	新聞・雑誌・段ボール・紙パック：4円/kg 雑がみ：6円/kg									
	＜内訳＞		(単位：kg)							
	年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計			
	R5	463,920	825,051	406,894	12,236	76,989	1,785,090			
	R4	561,605	844,779	465,748	11,353	78,113	1,961,598			
	R3	561,970	779,469	459,795	11,660	65,654	1,878,548			
○食品ロス削減事業		196千円								
・報償費（食品ロス削減に関する講演会）		90千円								
・消耗品費（啓発新聞用カラーペーパー）		6千円								
・印刷製本費（食品ロス削減啓発物品）		100千円								
＜食品ロス講演会＞										
日程：令和5年9月30日（土）										
場所：アグリセンター大宮 参加者：53人										
成果・課題				○各種事業の実施により、市民の分別意識等の向上が図られた。 ○廃棄物処理施設の負担軽減・延命化を図るため、引き続き雑がみの分別・再資源化、食品ロス削減を推進する必要がある。 ○ごみの削減に対する市民一人ひとりの意識向上を図るため、引き続き啓発等を行う必要がある。						

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	73千円		165千円	92千円	44.2 %		
	目	01 清掃総務費					(参考)当初予算額		
	事業	50 清掃総務一般経費					361千円	課	生活環境課
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源					
目的	廃棄物減量の取組を推進するため、廃棄物減量等推進審議会において、ごみ減量・再資源化の施策等を検証するとともに、清掃事業を進める上での事務を行う。								
主要な事務・事業の概要	○廃棄物減量等推進審議会（委員14人）		54千円						
	内容：ごみ受入れ状況報告、新最終処分場の経過説明についてほか								
	開催：令和6年2月13日								
	・審議会委員報酬（4千円×12人×1回）		48千円						
	・費用弁償		6千円						
	○その他		19千円						
・旅費（担当者会議）		13千円							
・火災保険料（対象施設2か所）		6千円							
				成果・課題	廃棄物減量等推進審議会で廃棄物減量施策等の事業経過・事業報告等を行うことにより、委員から様々な観点で廃棄物処理行政に関する意見聴取をすることができた。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部												
	項	02 清掃費	297,759千円		298,360千円	601千円	99.7 %														
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課												
	事業	01 家庭ごみ収集運搬事業					304,429千円														
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源	手数料	可燃ごみ（ごみ袋）処理手数料				86,984千円												
目的		清潔で美しいまちづくりを進めるため、一般廃棄物処理基本計画に基づき、家庭から排出されるごみの収集、運搬を滞りなく実施する。		手数料	不燃ごみ（ごみ袋）処理手数料				6,302千円												
				手数料	一般廃棄物収集運搬業許可手数料				130千円												
				手数料	一般廃棄物処分業許可手数料				10千円												
主要な事務・事業の概要	○消耗品費		1,593千円		○委託料					285,509千円											
	・資源ごみ収集資材（回収ボックス・ネット等）				・一般廃棄物収集委託料					261,078千円											
	○印刷製本費		368千円		・指定ごみ袋製造業務委託料					24,431千円											
	・ごみ収集カレンダー 25,000枚 ・収集ごみ回収シール 4,000枚				<table><tr><td></td><td>大（45ℓ）</td><td>小（30ℓ）</td><td>ミニ（20ℓ）</td></tr><tr><td>可燃ごみ袋</td><td>1,700,000枚</td><td>750,000枚</td><td>300,000枚</td></tr><tr><td>不燃ごみ袋</td><td>150,000枚</td><td>0枚</td><td></td></tr></table>						大（45ℓ）	小（30ℓ）	ミニ（20ℓ）	可燃ごみ袋	1,700,000枚	750,000枚	300,000枚	不燃ごみ袋	150,000枚	0枚	
	大（45ℓ）	小（30ℓ）	ミニ（20ℓ）																		
可燃ごみ袋	1,700,000枚	750,000枚	300,000枚																		
不燃ごみ袋	150,000枚	0枚																			
○役務費		10,289千円		※可燃ごみ袋（ミニ）のうち6万枚は子育て支援おむつ用ごみ袋																	
・ごみ袋販売手数料		10,262千円		【子育て支援おむつ用ごみ袋】																	
<table><tr><td></td><td>大（45ℓ）</td><td>小（30ℓ）</td><td>ミニ（20ℓ）</td></tr><tr><td>可燃ごみ袋</td><td>1,323,000枚</td><td>742,500枚</td><td>258,600枚</td></tr><tr><td>不燃ごみ袋</td><td>110,310枚</td><td>44,650枚</td><td></td></tr></table>			大（45ℓ）	小（30ℓ）	ミニ（20ℓ）	可燃ごみ袋	1,323,000枚	742,500枚	258,600枚	不燃ごみ袋	110,310枚	44,650枚				おむつを使用する子育て世帯への経済的負担の軽減を図るために、指定ごみ袋ミニ（20ℓ）を支給。 ※支給対象世帯：市内に住所を有し2歳までの乳幼児のある世帯 ※申請回数等：乳幼児1人につき1度限り（月齢に応じた枚数を支給）					
	大（45ℓ）	小（30ℓ）	ミニ（20ℓ）																		
可燃ごみ袋	1,323,000枚	742,500枚	258,600枚																		
不燃ごみ袋	110,310枚	44,650枚																			
※委託業者：119業者、147店舗 ※R6.3.31現在）																					
（年度中による店舗の廃業や新設により委託業者数の変更あり）																					
・資源ごみ収集資材ラベル縫い付け手数料		27千円																			
成果・課題					○家庭ごみを適正に収集・運搬することで、地域の衛生環境の保全に寄与した。																
					○市内の取扱店舗にごみ袋の販売を委託することで、市民の利便性を確保することができた。																
				○廃棄物処理法の規定に従い、引き続き事業を適正に執行し、衛生的な市民生活を確保していく必要がある。																	

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 清掃費	492,124千円		495,226千円	3,102千円	99.3 %			
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	02 峰山クリーンセンター管理運営事業					503,520千円			
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	使用料	公有財産使用料				139千円	
目的	市内で発生する可燃ごみ、資源ごみを適正かつ円滑に処理するため、峰山クリーンセンター焼却施設及びリサイクル施設の管理並びに運営を行う。			手数料	峰山クリーンセンター持込ごみ処理手数料				51,721千円	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金				140,000千円	
				諸収入	資源ごみ売却代金				21,665千円	
主要な事務・事業の概要	○旅費（容器包装ベール品質検査立会）		3千円		【峰山クリーンセンター搬入状況】（単位：t）					
	○需用費		112,845千円		年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	
	・消耗品費（焼却施設薬品、梱包用袋代ほか）		29,924千円		R5	9,031	5,789	14,820	△4.1%	
	・燃料費（灯油、軽油、ガソリン、ガス代ほか）		2,654千円		R4	9,474	5,975	15,449	△1.4%	
	・印刷製本費（計量伝票）		304千円		R3	9,687	5,981	15,668	△2.5%	
	・光熱水費（電気、水道代）		75,373千円		・可燃ごみ焼却量 13,403t（前年度：14,064t、対前年度比：△4.7%）					
	・修繕料（部品交換、施設修繕）		4,590千円		・資源ごみ処理量 807t（前年度：735t、対前年度比：9.8%）					
	○委託料		282,203千円		アルミ缶 63t、スチール缶 45t、PETボトル 130t、容器包装プラ 248t					
	・電気設備保守管理委託料、自動ドア保守点検委託料				無色ビン 122t、茶色ビン 123t、その他ビン 63t、発泡スチロール 13t					
	・容器包装リサイクル委託料、公害関係検査委託料（ダイオキシン類等）				成果・課題	○市内で発生する一般廃棄物（可燃ごみ・資源ごみ）を円滑かつ適正に処理した。 ○焼却処理に伴う排ガス中のダイオキシン類を含む公害関係の検査結果は全て法定基準値内であり、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを安全かつ適正に処理できた。 ○市内小学生（12校、327人）を対象に施設見学会等を実施し、ごみ減量に対する啓発をすることができた。				
	・クリーンセンター運営管理委託料									
	・維持管理工事設計監理委託料 等									
	○工事請負費		87,634千円							
	・クリーンセンター維持修繕工事、ごみクレーンバケット更新、アンモニア監視盤交換、加熱脱塩素化処理装置盤工事、4号炉四分析計修繕、1号炉空気圧縮機修繕 等									
	○地元対策交付金（内記区、丹波区、矢田区、吉澤区）		6,750千円							
	○その他経費（各種手数料、車両借上料ほか）		2,689千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	53,534千円		53,869千円	335千円	99.3 %		
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	03 峰山最終処分場管理運営事業					54,447千円		
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	峰山最終処分場持込ごみ処理手数料				2,208千円
				諸収入	資源ごみ売却代金				1,286千円
目的	峰山最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。								
主要な事務・事業の概要	○需用費		6,788千円		【峰山最終処分場搬入状況】（単位：t）				
	・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）		2,206千円		年度業者持込直接持込総搬入量対前年度比				
	・燃料費（軽油、ガソリン、ガス代ほか）		446千円		R513342555820.5%				
	・光熱水費（電気、水道代）		3,499千円		R4129334463△43.9%				
	・修繕料（部品交換、重機修繕）		637千円		R3143682825△22.0%				
	○委託料		20,494千円		【リサイクル処理量】				
	・電気設備保守管理委託料、浄化槽維持管理委託料		255千円		金属類（売却） 29t、廃プラスチック類（処分） 33t、廃家電品（処分） 5t				
	・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）		1,928千円						
	・最終処分場運営管理委託料		14,157千円						
	・廃プラスチック、廃家電処理委託料		2,988千円						
・計量システム更新委託料		1,166千円							
○工事請負費		22,336千円							
・浸出水処理施設整備工事、エアドライヤー更新、UPS更新、洗車場排水配管工事、事務室エアコン更新									
○地元対策交付金（内記区）		1,500千円							
○その他経費（各種手数料、車両借上料ほか）		2,416千円							
				成果・課題	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○埋立残余量が残り4%（R5.10月現在）となっており、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。 ○新最終処分場の設計見直しに伴い、埋立容量を拡充（10%未満の範囲）する必要がある。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	51,986千円		52,666千円	680千円	98.7 %		
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	04 大宮最終処分場管理運営事業					52,111千円		
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料 諸収入	大宮最終処分場持込ごみ処理手数料 資源ごみ売却代金			11,670千円 1,514千円	
目的	大宮最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみの埋立処理及び浸出水処理等を行う。								
主要な事務・事業の概要	○需用費		6,834千円		【大宮最終処分場搬入状況】（単位：t）				
	・消耗品費（水処理施設薬品、木材破砕機部品ほか）		1,271千円		【リサイクル処理量】				
	・燃料費（灯油、軽油、ガソリン代ほか）		1,559千円		金属類（売却）46t、廃プラスチック（処分）16t、廃家電（処分）7t				
	・印刷製本費（計量伝票）		46千円						
	・光熱水費（電気、水道代）		1,202千円						
	・修繕料（部品交換、重機修繕）		2,756千円						
	○委託料		28,908千円						
	・水質検査等委託料		948千円						
	・測量委託料		231千円						
	・最終処分場運営管理委託料		23,786千円						
・廃プラスチック、廃家電処理委託料		3,943千円							
○施設維持工事費		12,045千円							
・浸出水処理施設ろ過塔修繕工事		5,500千円							
・インボイス制度対応システム更新工事		6,545千円							
○地元対策交付金（三坂区）		1,500千円							
○その他経費（各種手数料、車両借上げほか）		2,699千円							
				成果・課題	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○埋立残余量が残り15%（R5.10月現在）となっており、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 清掃費	57,108千円		67,075千円	9,967千円	85.1 %			
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	05 網野最終処分場管理運営事業					66,418千円			
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源	手数料	網野最終処分場持込ごみ処理手数料			990千円		
				諸収入	資源ごみ売却代金			910千円		
目的		網野最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。								
主要な事務・事業の概要	○需用費		16,721千円		参考		繰越明許費を除いた最終予算額		57,175千円	
	・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）		6,402千円				実質的な予算執行率		99.8%	
	・燃料費（軽油、ガソリン、ガス代ほか）		518千円		■令和6年度への繰越事業（令和6年5月完了）					
	・印刷製本費（計量伝票）		81千円		・炭酸ソーダ供給装置整備工事、UV計整備工事				9,900千円	
	・光熱水費（電気、水道代）		6,284千円		【網野最終処分場搬入状況】		(単位：t)			
	・修繕料（施設修繕、重機修繕）		3,436千円		年度		業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比
	○委託料		34,020千円		R5		247	386	633	△31.8%
	・電気設備保守管理委託料、浄化槽維持管理委託料		337千円		R4		268	660	928	10.2%
	・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）		4,050千円		R3		282	560	842	△14.8%
	・測量委託料		341千円		【リサイクル処理量】					
	・最終処分場運営管理委託料、遮水シート点検委託料		27,049千円		金属類（売却）27t、廃プラスチック（処分）24t、廃家電（処分）0t					
	・廃プラスチック、廃家電処理委託料		1,792千円		成果・課題		○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○埋立残余量が残り8%（R5.10月現在）となっており、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。 ○新最終処分場の設計見直しに伴い、埋立容量を拡充（10%未満の範囲）する必要がある。			
	・インボイス制度対応システム更新委託料		451千円							
	○地元対策交付金（三津区、徳光区）		5,000千円							
		○その他経費（各種手数料、保険料、重機・土地借上料ほか）		1,367千円						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 清掃費	47,280千円		51,805千円	4,525千円	91.2 %			
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	06 久美浜最終処分場管理運営事業					48,674千円			
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	久美浜最終処分場持込ごみ処理手数料				1,308千円	
目的	久美浜最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。			諸収入	資源ごみ売却代金				766千円	
				諸収入	市有自動車損害共済金				108千円	
				諸収入	市有建物損害共済金				286千円	
主要な事務・事業の概要	○需用費		6,133千円		参考	繰越明許費を除いた最終予算額		47,391千円		
	・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）		2,107千円			実質的な予算執行率		99.7%		
	・光熱水費（電気代、水道代）		2,308千円		■令和6年度への繰越事業（令和6年4月完了）					
	・修繕料（施設修繕、重機修繕）		1,718千円		・UV計整備工事					4,414千円
	○委託料		30,494千円		【久美浜最終処分場搬入状況】（単位：t）					
	・工事設計監理委託料（外壁改修）		1,342千円		年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	
	・浄化槽維持管理委託料		124千円		R5	96	511	607	47.0%	
	・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）		2,304千円		R4	108	305	413	△7.8%	
	・測量委託料		462千円		R3	119	329	448	15.5%	
	・最終処分場運営管理委託料、遮水シート点検委託料		22,777千円		【リサイクル処理量】					
・廃プラスチック、廃家電処理委託料		2,979千円		金属類（売却）23t、廃プラスチック（処分）35t、廃家電（処分）3t						
・インボイス制度対応システム更新委託料		506千円		成果・課題	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○埋立残余量が残り40%（R5.10月現在）となっており、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。					
○施設維持工事費		8,964千円								
・外壁改修工事		8,964千円								
○地元対策交付金（久美浜町一区）		1,500千円								
○その他経費（通信運搬費、各種手数料、保険料）		189千円								

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	02 清掃費	15,464千円		23,423千円	7,959千円	66.0 %							
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課					
	事業	07 最終処分場整備事業					339,121千円							
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	市債 最終処分場整備事業債（過疎債） 11,600千円										
目的	市内で発生する不燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画（第2次・中期）に基づき、新たな最終処分場の整備に向け、調査・設計及び関連工事を実施する。													
主要な事務・事業の概要	○旅費		15千円		○工事請負費 12,295千円									
	・普通旅費（京都府協議等）				・市道尾坂線水道設備敷設工事 3,101千円									
	○需用費		19千円		・網野最終処分場旧進入路舗装工事 9,194千円									
	・消耗品費（事務用品）				<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>15,524千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.6%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	15,524千円	実質的な予算執行率	99.6%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	15,524千円											
		実質的な予算執行率	99.6%											
	○役務費		2千円		■令和6年度への繰越事業（令和6年10月完了予定）									
	・設計審査手数料				・市道尾坂線水道管敷設工事 7,899千円									
	○委託料		3,107千円											
	・発注支援業務		1,369千円											
・下流水路測量業務		1,320千円												
・立木調査業務		418千円												
○使用料		26千円		成果・課題	○新最終処分場整備に向け水道管の敷設替え及び網野最終処分場の旧進入路の舗装工事を行った。 ○設計を見直すこととしたため、完成が2年程度遅れることとなる。 ○現最終処分場の埋立容量逼迫に伴い、早期の整備が必要である。									
・有料道路通行料		24千円												
・駐車場使用料		2千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	25,079千円		25,084千円	5千円	99.9 %		
	目	02 塵芥処理費					(参考) 繰越予算額	課	生活環境課
	事業	07 最終処分場整備事業（繰越）					25,084千円		
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	市債 最終処分場整備事業債（過疎債） 25,000千円					
目的	市内で発生する不燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画（第2次・中期）に基づき、新たな最終処分場の整備に向けた用地買収を実施する。								
主要な事務・事業の概要	○役務費 ・印鑑登録証明書取得手数料		4千円						
	○公有財産購入費 ・土地購入費（24筆、108,433㎡）		23,947千円						
	○補償金 ・立木補償費		1,128千円						
					成果・課題	○地権者等へ説明を行い、最終処分場用地購入の同意を得た。 ○現最終処分場の埋立容量逼迫に伴い、早期の整備が必要である。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部			
	項	02 清掃費	2,859千円		2,983千円	124千円	95.8 %					
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課			
	事業	08 有害ごみ処理事業					3,318千円					
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源								
目的		市内で発生する有害ごみ（使用済乾電池・蛍光灯等）を適正に処理、再資源化し、廃棄物の適正処理を行う。										
主要な事務・事業の概要	○需用費		568千円									
	・貯留用ドラム缶（蓋付き） 96本		568千円									
	○委託料		2,291千円									
	・廃蛍光灯処理（運搬・処理）		678千円									
	・廃乾電池等処理（運搬・処理）		1,613千円									
	【廃乾電池及び廃蛍光灯の処理状況】（単位：t）											
	年度	乾電池	蛍光灯	総搬出量						対前年度比		
	R5	16.7	7.0	23.7						△13.2%		
	R4	18.7	8.6	27.3						11.4%		
	R3	16.3	8.2	24.5						△23.2%		
				成果・課題	有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光灯等）の処理を専門事業者に委託することで、適正処理及び再資源化を行うことができた。							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 清掃費	100,047千円		100,048千円	1千円	99.9 %			
	目	02 塵芥処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	11 一般廃棄物処理施設整備基金					50,003千円			
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	財産収入 一般廃棄物処理施設整備基金利子収入 47千円						
目的	一般廃棄物処理施設（最終処分場、クリーンセンター、し尿処理施設）の整備を円滑に進めることを目的に、一般廃棄物処理施設整備基金へ積立を行う。									
主要な事務・事業の概要	○一般廃棄物処理施設整備基金積立金		100,047千円		[一般廃棄物処理施設工事スケジュール（予定）]					
			(単位：千円)		・新最終処分場整備工事（令和7年度～令和10年度）					
					・し尿処理施設長寿命化基幹改良工事（令和6年度～令和8年度）					
						・新一般廃棄物焼却施設建設工事（令和10年度～令和13年度）				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	1,143千円	1,204千円	61千円	94.9 %		
	目	02 塵芥処理費				(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	50 塵芥処理一般経費				930千円		
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源					
目的	旧埋立処分場跡地の環境負荷の監視を行うため、旧尾坂埋立処分場湧水処理施設（網野町尾坂地内）付近の水質・土壌検査及び峰山町矢田地内の家庭の井戸水・側溝の水質検査を行う。							
主要な事務・事業の概要	○旧尾坂埋立処分地湧水処理施設維持管理		1,030千円					
	・消耗品費（薬品代）		511千円					
	・光熱水費（電気代）		212千円					
	・水質検査等委託料（土壌重金属・水質検査）		272千円					
	・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人）		35千円					
主要な事務・事業の概要	○峰山町矢田地区内の水質検査等委託料		75千円					
	・井戸水水質検査、重金属類検査		63千円					
	・旧不燃物処理場排水重金属		13千円					
	○公課費		38千円					
	・汚染負荷量賦課金 （旧丹後半島清掃センター、旧久美浜町清掃センター分）							
		成果・課題	旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）、旧不燃物処理場（峰山町矢田）の水質等検査は法定義務によるものではないが、周辺地域の生活環境の保全を目的に今後も環境負荷への監視を継続する必要がある。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	02 清掃費	243,477千円		244,966千円	1,489千円	99.3 %			
	目	03 し尿処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	02 し尿収集事業					242,252千円			
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源	使用料	し尿収集車使用料				396千円	
				手数料	し尿処理手数料				94,190千円	
目的		生活環境保全及び公衆衛生の向上を図るため、網野衛生センター（網野町域）、竹野川衛生センター（峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域）、久美浜衛生センター（久美浜町域）の各施設において、し尿収集業務を行う。								
主要な事務・事業の概要	○網野衛生センターし尿収集事業（直営、一部委託）		57,427千円		○久美浜衛生センターし尿収集事業（委託）					38,517千円
	・会計年度任用職員任用経費（収集業務員 3人）		10,130千円		・し尿収集運搬委託料（1者）					36,336千円
	・し尿収集運搬車維持管理経費（3台）		2,379千円		・し尿処理券販売委託料（21店舗）					854千円
	（消耗品費、燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等）				・システム改修委託料（インボイス対応）					1,217千円
	・し尿収集運搬委託料（1者）		36,033千円		・その他収集関連経費（消耗品・印刷製本・ハガキ）					110千円
	・し尿処理券販売委託料（17店舗）		1,740千円							
	・システム改修委託料（インボイス対応等）		2,781千円							
	・その他収集関連経費（郵便、ハガキ等）		1,306千円							
	・し尿収集運搬車積載計量器更新（1台）		3,058千円							
	○竹野川衛生センターし尿収集事業（委託）		147,533千円		成果・課題	○受付及び作業の際に計画収集や口座振替を案内するなど、し尿収集業務の効率化を図ることができた。 ○下水道への接続や人口減少により、し尿収集件数及び収集量が減少する中で、新たに峰山町の2地区、大宮町の2地区、丹後町の8地区で地区別計画収集を実施することができた。 ○引き続き、計画収集を普及させることで、収集運搬の効率化を図っていく必要がある。				
	・し尿収集運搬委託料（2者）		138,168千円							
	・し尿処理券販売委託料（48店舗）		2,418千円							
	・システム改修委託料（インボイス対応）		138千円							
	・その他収集関連経費（郵便、ハガキ等）		2,371千円							
	・し尿収集運搬車積載計量器更新（2台）		4,438千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																			
	項	02 清掃費	101,608千円		102,429千円	821千円	99.1 %																					
	目	03 し尿処理費					(参考)当初予算額																					
	事業	03 網野衛生センター管理運営事業						102,911千円	課	生活環境課																		
基本計画		07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源	手数料	し尿処理手数料			39,307千円																				
				手数料	浄化槽汚泥処理手数料			2,973千円																				
目的	網野町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理を担う網野衛生センターの管理運営を行う。																											
主要な事務・事業の概要	○施設管理		76,681千円		【し尿及び浄化槽汚泥受入実績】																							
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代等）		37,990千円		<table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">し 尿</th><th colspan="2">浄化槽汚泥</th></tr><tr><th>受入件数(件)</th><th>受入量 (kl)</th><th>受入件数(件)</th><th>受入量 (kl)</th></tr><tr><td>R5</td><td>12,998</td><td>7,881</td><td>903</td><td>2,907</td></tr><tr><td>R4</td><td>12,953</td><td>8,139</td><td>927</td><td>3,028</td></tr></table>					区 分	し 尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)	R5	12,998	7,881	903	2,907	R4	12,953	8,139	927	3,028
	区 分	し 尿		浄化槽汚泥																								
		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)						受入量 (kl)																		
	R5	12,998	7,881	903						2,907																		
	R4	12,953	8,139	927						3,028																		
	・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		33,752千円																									
	・貯留槽清掃委託料		3,524千円																									
	・火災保険料		24千円																									
	・その他施設管理経費		1,391千円																									
（消防設備点検、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）																												
○施設設備改修工事		24,860千円																										
（オゾン設備点検整備、ポンプ類点検整備等）																												
○公用車管理																												
・公用車維持管理経費（軽トラック1台）		67千円		成果・課題	○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○昭和62年4月に稼働した施設であることから老朽化が進んでおり、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。																							
（燃料費、修繕料、自動車損害保険料）																												

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	187,287千円		189,372千円	2,085千円	98.8 %		
	目	03 し尿処理費					(参考)当初予算額	生活環境課	
	事業	04 竹野川衛生センター管理運営事業							186,092千円
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	し尿処理手数料				72,450千円
目的	峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理並びに市内の下水道汚泥の焼却処理を担う竹野川衛生センターの管理運営を行う。			手数料	浄化槽汚泥処理手数料				5,482千円
				諸収入	下水汚泥処理料				25,592千円
主要な事務・事業の概要	○施設管理		150,091千円		【し尿及び浄化槽汚泥受入実績】				
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代等）		94,562千円						
	・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		44,590千円		区 分	し 尿		浄化槽汚泥	
	・貯留槽清掃委託料		3,266千円			受入件数(件)	受入量（kl）	受入件数(件)	受入量（kl）
	・火災保険料		38千円		峰山町	6,492	3,598	1,001	1,834
	・その他施設管理経費		6,435千円		大宮町	6,951	3,862	820	1,922
	（消防設備点検、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）				網野町	—	—	8	86
	・地元対策交付金（和田野区）		1,200千円		丹後町	3,886	2,354	402	1,160
	○施設設備改修工事		36,696千円		弥栄町	611	293	111	264
	（汚泥焼却設備点検整備、活性炭吸着塔（水処理）整備等）				合 計	17,940	10,107	2,342	5,266
	○公用車管理		500千円		前年度	18,473	10,265	1,931	5,124
	・公用車維持管理経費（3tダンプ1台、軽自動車1台）（燃料費、修繕料等）				成果・課題	○し尿、浄化槽汚泥及び下水道汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○平成11年4月に稼働した施設であり、老朽化が進む中で、令和4年度に策定した長寿命化総合計画に基づいた、基幹的整備改良工事を計画的に進める必要がある。			
	【下水道汚泥受入実績】								
	区 分	受入量（t）	区 分	受入量（t）					
	峰山・大宮浄化センター	831	農業集落排水施設(弥栄町)	231					
	橘浄化センター	56	久美浜浄化センター	301					
	丹後浄化センター	91	網野浄化センター	110					
合 計		1,620							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																													
	項	02 清掃費	66,723千円		67,304千円	581千円	99.1 %																															
	目	03 し尿処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課																													
	事業	05 久美浜衛生センター管理運営事業								67,304千円																												
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	し尿処理手数料				25,819千円																													
目的	久美浜町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理を担う久美浜衛生センターの管理運営を行う。			手数料	浄化槽汚泥処理手数料				1,953千円																													
主要な事務・事業の概要	○施設管理		63,404千円		【し尿及び浄化槽汚泥受入実績】																																	
	・施設運転管理経費（薬品、電気代、修繕料等）		8,060千円		<table><tr><td rowspan="2">区 分</td><td colspan="2">し 尿</td><td colspan="2">浄化槽汚泥</td></tr><tr><td>受入件数(件)</td><td>受入量 (kl)</td><td>受入件数(件)</td><td>受入量 (kl)</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>3,640</td><td>2,695</td><td>1,204</td><td>3,506</td></tr><tr><td>網野町</td><td>—</td><td>—</td><td>62</td><td>515</td></tr><tr><td>合 計</td><td>3,640</td><td>2,695</td><td>1,266</td><td>4,021</td></tr><tr><td>前年度</td><td>3,764</td><td>2,666</td><td>1,231</td><td>4,024</td></tr></table>					区 分	し 尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)	久美浜町	3,640	2,695	1,204	3,506	網野町	—	—	62	515	合 計	3,640	2,695	1,266	4,021	前年度	3,764	2,666	1,231	4,024
	区 分	し 尿		浄化槽汚泥																																		
		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)						受入量 (kl)																												
	久美浜町	3,640	2,695	1,204						3,506																												
網野町	—	—	62	515																																		
合 計	3,640	2,695	1,266	4,021																																		
前年度	3,764	2,666	1,231	4,024																																		
・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		11,497千円																																				
・貯留槽清掃委託料		1,825千円																																				
・火災保険料		20千円																																				
・下水道施設使用料		40,922千円																																				
（前処理後、久美浜浄化センターに接続処理）																																						
・その他施設管理経費		1,080千円																																				
（し渣処分業務委託料、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）																																						
○施設設備改修工事		3,319千円		成果・課題	○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○平成元年4月に稼働した施設であることから老朽化が進んでいるため、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。																																	
（破碎機整備、事務室空調機入替）																																						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	02 清掃費	29,117千円		29,198千円	81千円	99.7 %		
	目	03 し尿処理費					(参考)当初予算額	課	生活環境課
	事業	06 し尿処理施設長寿命化事業					34,281千円		
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	国補 循環型社会形成推進交付金（1/3） 9,705千円					
目的	竹野川衛生センター基幹的整備改良工事を行うために生活環境影響調査及び工事発注支援業務を委託する。								
主要な事務・事業の概要	○竹野川衛生センター基幹的設備改良事業		29,117千円						
	・生活環境影響調査業務		17,347千円						
	・工事発注支援業務		11,770千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	こども部	
	項	02 児童福祉費	18,962千円		19,202千円	240千円	98.7 %			
	目	01 児童福祉総務費					(参考)当初予算額	課	こども未来課	
	事業	50 児童福祉総務一般経費【再掲】								3,824千円
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進		主な財源						
目的		児童福祉業務を円滑に遂行するための事務経費。また、「第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定するためのニーズ調査を実施するほか、いじめ防止対策推進法の施行に伴い、市長の諮問に応じて必要な調査を行う「京丹後市いじめ問題調査委員会」を設置する。								
主要な事務・事業の概要	○いじめ問題調査委員会経費（委員数：5人）【所管課：市民課】				61千円	○過年度府支出金返還金				2,753千円
	・報酬 14千円×2人×1回（弁護士、臨床心理士）				28千円	・子どものための教育・保育給付交付金返還金				
	4千円×2人×1回（学識経験者）				8千円	○第3期子ども・子育て支援事業計画のためのニーズ調査経費				39千円
	・費用弁償				25千円	調査対象：市内の就学前児童及び小学生児童のいる家庭				1,972世帯
	○会計年度任用職員任用経費（育休代替事務補助員1人）				2,744千円	調査実施期間：令和6年2月中旬～3月10日				
	・報酬、社会保険料、費用弁償 等					調査方法：郵送配布、郵送回答又はウェブ回答				
	○需用費				636千円	有効回答件数：1,045件（53.0%）				
	・燃料費（公用車燃料代）				400千円	・印刷製本費				12千円
	・修繕料（車検代、点検、オイル交換等）				236千円	・通信運搬費				27千円
	○役務費				121千円					
	・手数料（自動車登録手数料、ETCカード発行手数料等）				43千円					
	・保険料（自動車損害保険料、火災保険料）				78千円					
	○公課費（自動車重量税）				10千円	成果・課題	○支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に遂行することができた。 ○第3期子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査を実施したことにより、子育て世帯の教育・保育及び子育て支援に関するニーズを把握することができた。			
	○過年度国庫支出金返還金				12,598千円					
・子ども・子育て支援交付金返還金				6,847千円						
・子どものための教育・保育給付交付金返還金				3,173千円						
・保育士等処遇改善臨時特例交付金返還金				2,545千円						
	・子ども・子育て支援体制整備交付金返還金				33千円					